

提出 順番	No. 2	平成 28 年 2 月 25 日 <small>(午前・午後 11 時 10 分受領)</small>
----------	----------	--

平成 28 年 2 月 25 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 小田 新紀



## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
毎月 19 日「幕別町教育の日」の取組について	<p>学校、家庭、地域の連携を図り、教育に対する町民の意識を高め、町民参加型の教育の推進を図るため、平成 17 年 4 月から実施している「幕別町教育の日」。まさに地域一体となって教育の充実・発展を目指すという目的には大いに賛同するものであります。</p> <p>平成 26 年 9 月議会において、小島議員の一般質問に対し「あらゆる方法を用いながらできるだけ多く来てもらえるように努めてまいりたい」との答弁がありました。しかしながら、現状では、実際に学校に参観に来られる方の人数は伸び悩み、参加者が固定化されております。</p> <p>学校現場としても、保護者以外の地域の多くの方にも来校してほしいと願う一方で、不審者等の侵入などに対する十分な安全対策に課題が残るとも聞いています。</p> <p>また、本来、学校側の自由な取り組みができるようにと、憲章という制定形式にしたものでしたが、近年、教育委員会側から教育の日に合わせて「ノーテレビデー・ノーゲームデー」を指定。さらには、その実施の有無について各家庭へのアンケート調査を求めるなど、学校現場あるいは保護者への負担も増加しています。</p> <p>憲章制定から 10 年が経過しました。あらためて「幕別町教育の日」のあり方について、本来の趣旨に基づき、見直しが必要なのではないかと考えます。</p> <p>次の 2 点について所見を伺います。</p>

	<p>(1) 町民の意識向上へのさらなる啓発方法ならびに不審者等に対する危機管理方策について</p> <p>(2) 「幕別町教育の日」に合わせた「ノーテレビデー・ノーゲームデー」のアンケート調査を含む実施の有用性について</p>
--	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。